

DERWENT-ACC-NO: 1998-406508

JP 10165625A

DERWENT-WEEK: 199835

COPYRIGHT 2004 DERWENT INFORMATION LTD

TITLE: Cigarette smoke intake and purifying device installed at  
isle stand of game machines - has air discharge opening,  
formed on ball box counter at positions that corresponds  
to boundaries between game machines, which blow air that  
is sucked by suction body to form air curtain effect

PATENT-ASSIGNEE: DAIKOKU DENKI KK[DAIKN]

PRIORITY-DATA: 1992JP-0359408 (December 25, 1992) , 1998JP-0020219 (December  
25, 1992)

PATENT-FAMILY:

PUB-NO	PUB-DATE	LANGUAGE	PAGES	MAIN-IPC
<u>JP 10165625 A</u>	June 23, 1998	N/A	006	A63F 007/02

APPLICATION-DATA:

PUB-NO	APPL-DESCRIPTOR	APPL-NO	APPL-DATE
JP 10165625A	Div ex	1992JP-0359408	December 25, 1992
JP 10165625A	N/A	1998JP-0020219	December 25, 1992

INT-CL (IPC): A63F007/02, F24F007/06 , F24F009/00

ABSTRACTED-PUB-NO: JP 10165625A

BASIC-ABSTRACT:

The device includes ball box counter (3) extended along the lower sections of  
game machines (1) that are supported side-by-side in an island stand (2). Air  
discharge openings (5) are formed on the ball box counter, at positions that  
correspond to the boundaries between the game machines.

The air discharge openings blow air that is sucked into the holes (10b) of a  
long air suction body (10), to form air curtain effect. The air suction body  
extends at the upper section of the game machines.

ADVANTAGE - Prevents smoke from one player from flowing to other players,  
thereby minimising annoyance of players from smoke.

CHOSEN-DRAWING: Dwg.1/11

TITLE-TERMS: CIGARETTE SMOKE INTAKE PURIFICATION DEVICE INSTALLATION  
STAND GAME

MACHINE AIR DISCHARGE OPEN FORMING BALL BOX COUNTER POSITION  
CORRESPOND BOUNDARY GAME MACHINE BLOW AIR SUCK SUCTION BODY  
FORM AIR CURTAIN EFFECT

DERWENT-CLASS: P36 Q74

SECONDARY-ACC-NO:

Non-CPI Secondary Accession Numbers: N1998-317409

(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 公 開 特 許 公 報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開平10-165625

(43)公開日 平成10年(1998)6月23日

(51)Int.Cl.<sup>6</sup>

A 6 3 F 7/02

F 2 4 F 7/06

9/00

識別記号

3 4 9

F I

A 6 3 F 7/02

F 2 4 F 7/06

9/00

3 4 9 Z

B

A

E

審査請求 有 請求項の数1 F D (全 6 頁)

(21)出願番号 特願平10-20219  
(62)分割の表示 特願平4-359408の分割  
(22)出願日 平成4年(1992)12月25日

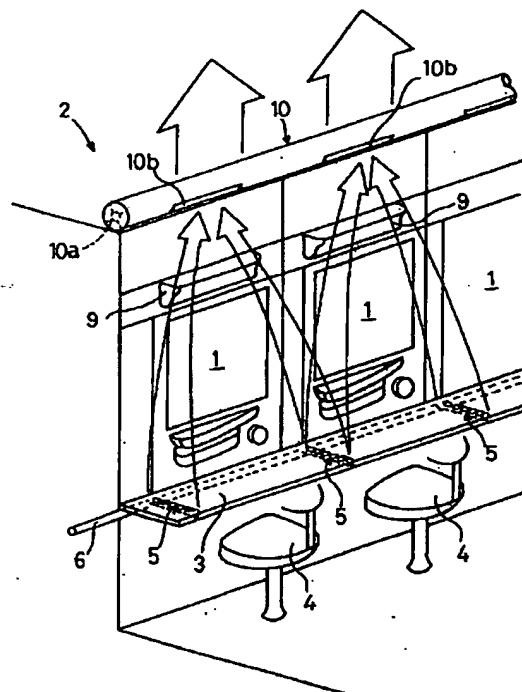
(71)出願人 000108937  
ダイコク電機株式会社  
愛知県名古屋市中村区那古野1丁目47番1  
号 名古屋国際センタービル2階  
(72)発明者 尾崎 直人  
愛知県名古屋市中村区那古野1丁目47番1  
号 名古屋国際センタービル2階 ダイコ  
ク電機株式会社内  
(74)代理人 弁理士 菅原 正倫

(54)【発明の名称】 遊技機島におけるタバコの煙遮断装置

(57)【要約】

【課題】 横並びに複数の遊技機（パチンコ台）が配置されたものにおいて、タバコの煙が隣接遊技者の側に流れることを防止ないし抑制する。

【解決手段】 玉箱カウンター台3には、隣接するパチンコ台1の境界部に位置してエア吹出部5が設けられ、一方、パチンコ台1の上部には横方向に長形ファン状のエア吸引部10が設けられる。エア吹出部5は玉箱カウンター台3の幅方向に、各パチンコ台1同士を分断するように形成され、またエア吸引部10は各パチンコ台1に対応するエア吸引口10bを備えている。エア吹出部5から人体に感じない程度のごく低い風速で流出されるエアは、エア吸引部10の側に上昇し吸引される。その上昇エア流が隣接遊技者同士を仕切る一種のエアカーテン効果を生じるとともに、周りの空気や漂うタバコの煙を引き寄せ、共に上昇させる誘引効果を生じる。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 横方向に連なって複数の遊技機が設置された遊技機島に設置されるものであって、隣り合う遊技機同士の各境界部に位置して設けられ、その境界部からエアを吹き出してエアカーテンを生じさせるエア吹出部を含むことを特徴とする遊技機島におけるタバコの煙遮断装置。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】 この発明は、横方向に連なって設置された複数の遊技機のためのタバコの煙遮断装置に関する。

## 【0002】

【従来の技術】 従来、遊技機のためのタバコの煙遮断装置に関しては、例えばパチンコ遊技台の空気清浄技術として、特開昭60-55979号公報に記載されたものが知られている。これは、タバコの煙を台上部から吸引して清浄化した後、新鮮な空気を遊技台の下部から排出して店内の空気を浄化するものである。また、特開平3-295586号公報には、遊技台の上部中央に空気の吸込口を、また下部中央に新鮮な空気を排出する排気口をそれぞれ設け、上と下からのエア流動効果により、浄化効率を上げる技術が開示されている。

【0003】 しかしながら、これら従来の技術では、互いに隣り合う隣接遊技者の一方から他方へ、タバコの煙等が流れるのを防ぐことはほとんどできない。

## 【0004】

【発明が解決しようとする課題】 本発明の課題は、隣接遊技者にタバコの煙が流れることを防止できるようにすることにある。

## 【0005】

【課題を解決するための手段】 このような課題を解決するために、本発明の遊技機島におけるタバコの煙遮断装置は、横方向に連なって複数の遊技機が設置された遊技機島に設置されるものであって、隣り合う遊技機同士の各境界部に位置して設けられ、その境界部からエアを吹き出してエアカーテンを生じさせるエア吹出部を含むことを特徴とする。

## 【0006】

【作用】 このようにすれば、遊技機の各境界部からエアが吹き出され、遊技機の各境界部に一種のエアカーテンが生じ、また各境界部からのエア流が、周囲の空気や漂っているタバコの煙を巻き込む誘引効果を生ずる。このようなことから、互いに隣り合う遊技機的一方で喫煙している遊技者の煙が隣りに漂い流れることが防止ないしは抑制される。

## 【0007】

【発明の実施の形態】 以下、本発明の実施の形態を図面に示す幾つかの実施例を参照しつつ説明する。

【0008】 (実施例1) 図1は、多数のパチンコ遊技

台(以下、パチンコ台という)1が横方向に連なって設けられた設置島(遊技機島)2の一部を簡略に示すものである。パチンコ台1の下部には玉箱を置くために使用される玉箱カウンター台3が設置島2の横方向に連なって設けられている。玉箱カウンター台3の幅は10~15cm程度で、その上面は椅子4に座った遊技者の腰よりやや高い所にある。

【0009】 この玉箱カウンター台3の上面には、隣り合うパチンコ台1の各境界部に位置して、エア吹出部5が設けられている。これらのエア吹出部5は、上方に向かってエアを人体に感じない程度の低速で吹き出す部分であって、玉箱カウンター台3の長手方向に等間隔おいて位置する。

【0010】 玉箱カウンター台3の奥部裏面には、エア供給管6が設けられ、これから各エア吹出部5に対し、図8に示すように分岐管6aが分岐し、この分岐管6aに連通するように、玉箱カウンター台3には複数の吹出孔7が玉箱カウンター台3の幅方向に沿って並んで設けられている。エア供給管6により供給されるエアは、これらの吹出孔7から上方に向かって沸き上がるように低風速で流出することとなる。

【0011】 図1に戻って、各パチンコ台1の上部には、呼出ランプ部9が設けられ、この更に上側には、エア吸引部10が設置島2の上縁部に沿って設けられている。このエア吸引部10は、数台のパチンコ台1にまたがって1ユニットとなる横長のファン形態をなして、内部にファン10aを備えるとともに、各パチンコ台1の中央を基準に一定の長さで開口するエア吸引口10bを備え、そのファン10aの回転による吸気作用により、上述のエア吹出部5から上昇してきたエアを各吸引口10bから吸い込み、さらに上方に送風する役割を果たす。

【0012】 なお、このエア吸引部10は、空気浄化装置を備えたものでよいし、備えないものでよい。後者の場合は、吸い込んだエアを浄化することなく、パチンコホールの天井等に取り付けられたホール用空気清浄機の吸気部に向けて吹き出すことも可能である。

【0013】 以上の実施例においては、各パチンコ台1の両サイドのエア吹出部5から流出し上方に向うエアが、さらに台上部のエア吸引部10で吸引されることにより、隣り合うパチンコ台1の境界部には、上方に送られる穏やかな上昇エア流が生じ、この上昇エア流は、隣接するパチンコ台1の空気環境を境界部で仕切る、いわばエアカーテンの役割を果たす。そのエアカーテンの下部の幅は、ほぼ玉箱カウンター台3の幅寸法に対応しており、遊技者はそのようなエアカーテンで仕切られた各パチンコ台1ごとの内部空間に位置することとなる。

【0014】 そのため、喫煙中のタバコの煙が隣りのパチンコ台1に流れにくく、また、そのエアカーテンとしての上昇エア流は、周りの空気を巻き込み、漂っている

タバコの煙等も共に上昇させてエア吸引部10から上方に排気されるため、隣接遊技者は隣りからのタバコの副流煙に悩まされることなく、快適にパチンコを楽しむことができる。

【0015】しかも、エア吸引部10の吸引口10bが各パチンコ台1の中央において一定の長さで形成されているため、エア吹出部5からの上昇エア流はパチンコ台1の中央寄りに引き寄せられて隣接台から遠ざかる傾向が生じ、そのためタバコの煙等は1層隣りのパチンコ台1に流れにくくなる。

【0016】(実施例2)図2に示す実施例2では、パチンコ台1の上部のエア吸引部15が、各呼出ランプ部9にそれぞれ組込まれており、内部のファン15aの回転によりエア吹出部5からの上昇エア流を吸引し、上方に向かって送り出すようになっている。その他は実施例1と同様である。

【0017】(実施例3)図3に示す実施例では、設置島2の上部に設けられた横長形のエア吸引部10の各吸引口10bが、吸気支管16および吸気本管17を経て集塵機18に接続されている。集塵機18は、エア吸引部10が数台のパチンコ台1に対し1ユニットの形態で設けられる場合にはその1ユニットごとに設けられ、エア吸引部10が各設置島2ごとに設けられている場合には、各島2に1個ずつ設けられる。そして、上記集塵機18により、いわばセントラル方式で各パチンコ台1の境界部からのエアが吸気され集塵される。その浄化されたエアは店内に循環されるか、あるいは店外に排気される。その他は実施例1と同様である。

【0018】(実施例4)図4に示す実施例4では、各呼出ランプ部9に設けられたエア吸引部20(ファンを有さず吸引口のみ)が、吸気支管19および吸気本管17を介して集塵機18に接続されている。その他は実施例3と同様である。

【0019】(実施例5)図5に示す実施例5では、各パチンコ台1の境界部に位置するエア吹出部25が、玉箱カウンター台3の手前の縁部に、そのカウンター台3の長手方向に沿って一定の長さで設けられている。つまり、その長手方向に沿って複数のエア吹出孔25aが形成され、玉箱カウンター台3の裏側に設けられたエア供給管21を通じて、それら各エア吹出部25からエアが上方に向かって流出し、その上昇エア流は台上部のエア吸引部22で吸引される。エア吸引部22は、数台のパチンコ台1に1ユニット設けられ、長手方向に連続するスリット状の吸引口22bを各パチンコ台1に共通のものとして備え、ファン22aの駆動により吸引作用をなす。

【0020】(実施例6)図6に示す実施例6では、上述のような境界部の各エア吹出部25から上昇するエアが、呼出ランプ部9に組込まれた図2と同様なエア吸引部15によって吸引される。その他は実施例5と同様で

ある。

【0021】(実施例7)図7に示す実施例7では、台上部のエア吸引部10については、図1に示す吸引部10等、これまで説明してきた実施例と同様のものであるが、各パチンコ台1の境界部に位置するエア吹出部30が、玉箱カウンター台3にではなく、床部31に設けられている点に特徴がある。床部31には玉箱カウンター台3の下方奥部にエア供給管32が配され、その管32から各パチンコ台1の境界部において分岐管33が分岐し、腰板34から遠ざかる方向に直角に延びている。

【0022】図9に簡略に示すように、エア供給管32および分岐管33の配管部分を含む帯状の領域には、上側から人工大理石等からなるカバー35が被せられ、分岐管33から供給されるエアは、カバー35に形成された複数の吹出孔30aから上方に吹き出される。図7に示すように、それら複数の吹出孔30aが配列された上記エア吹出部30は、隣接するパチンコ台1との境界部においてT字形状に(隣接台がない端部ではL字形状に)形成されている。

【0023】この実施例7では、各パチンコ台1の境界部において床部31から上昇気流が発生し、遊技者は両側からこれらの上昇気流で挟まれるとともに、T字形状(またはL字形状)に吹出部30が形成されていることにより、後方からも一定の幅で囲まれる状況となり、各パチンコ台1ごとに遊技空間を仕切るエアカーテン効果がいわば三次元的なものとなる。そのため、後方からのタバコの煙をも巻き込んで上昇させる状況も生じる。

【0024】(実施例8)図10に示す実施例8では、各パチンコ台1の両側の枠部37に、エア吹出部40が設けられている。その吹出部40は上下方向に沿って所定間隔で複数の吹出孔41を備え、ここから各パチンコ台1の上方にエアが吹き出されるが、そのエアは各パチンコ台1の中央側に向かって斜め上方に、かつ、図11に示すようにパチンコ台1の斜め前方に向うように、三次元的な吹出角度が付与されるようになっている。そして、各パチンコ台1の上部にそれぞれ設けられたエア吸引部46が、そのように吹き出されて上昇するエアを吸引する。その吸引部46は吸気効率を上げるためのフード47を備えている。

【0025】なお、パチンコ台1の枠部37には、各台1に専用の、または隣り合う台同士に兼用の玉貸し機が設けられることが多いが、アレイドカード式のパチンコ台では、一般にそのような玉貸し機は不要で、カード挿入口さえあればよいこととなるため、本実施例はそのようなカード式のパチンコ台に好適なものとなる。

【0026】

【発明の効果】本発明によれば、遊技機の各境界部に設けられたエア吹出部から吹き出すエア流が、一種のエアカーテン効果を生じて、隣り合う遊技者同士を仕切り、またこのエア流がタバコの煙を誘引する。したがって、

隣接遊技者に喫煙中のタバコの煙が流れにくく、隣接遊技者が横からのタバコの煙で悩まされる状況が改善されて、快適な遊技環境をつくることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施例1の概略的な斜視図。

【図2】同じく実施例2の斜視図。

【図3】同じく実施例3の斜視図。

【図4】同じく実施例4の斜視図。

【図5】同じく実施例5の斜視図。

【図6】同じく実施例6の斜視図。

【図7】同じく実施例7の斜視図。

【図8】図2におけるエア吹出部を拡大して示す断面図。

【図9】図7におけるエア吹出部を拡大して示す断面図。

図。

【図10】本発明の実施例8を簡略に示す正面図。

【図11】その側面図。

【符号の説明】

1 パチンコ遊技台（遊技機）

2 設置島（遊技機島）

3 玉箱カウンター台

5、25、30、40 エア吹出部

6、21、32 エア供給管

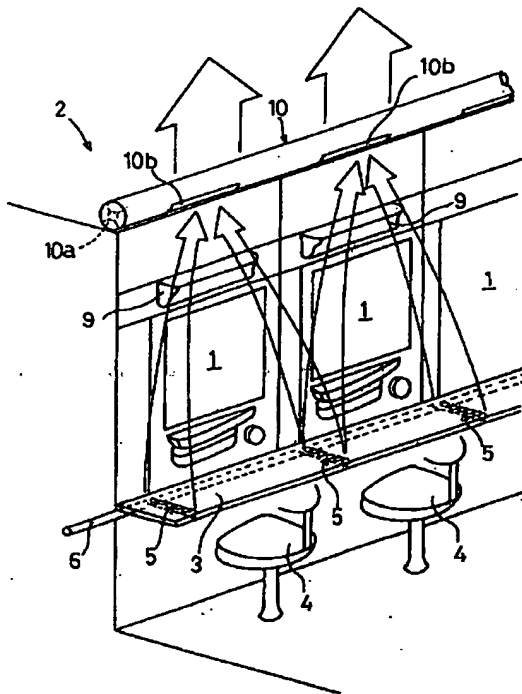
10 9 呼出ランプ部

10、15、20、22、46 エア吸引部

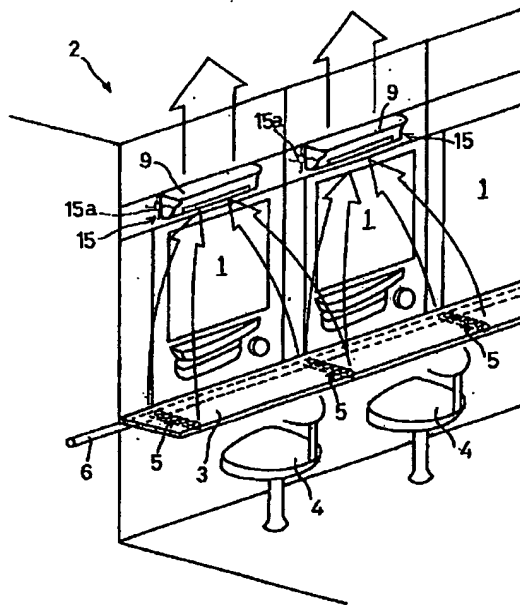
18 集塵機

35 カバー

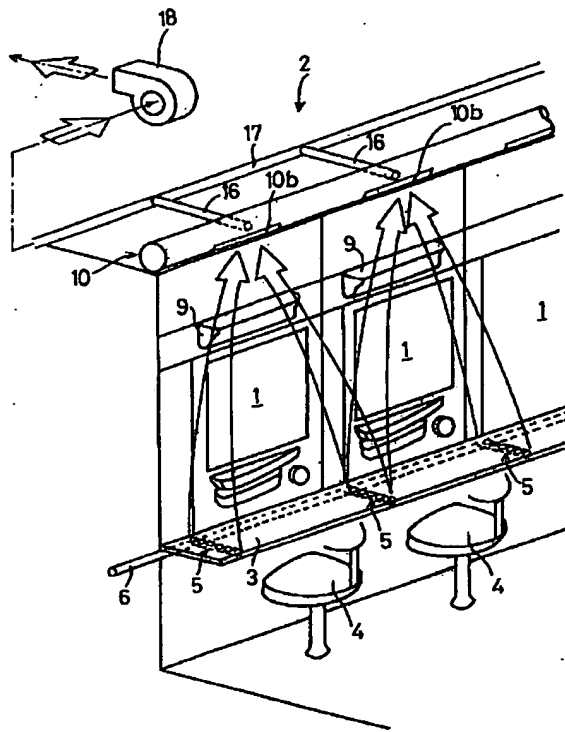
【図1】



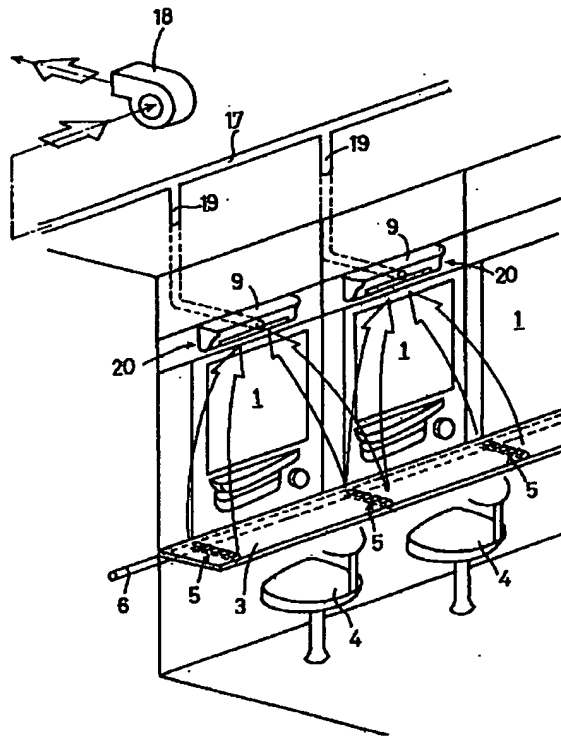
【図2】



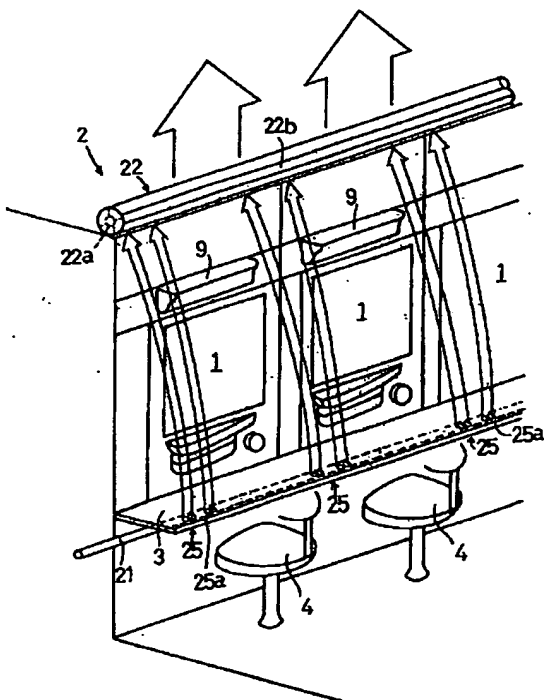
【図3】



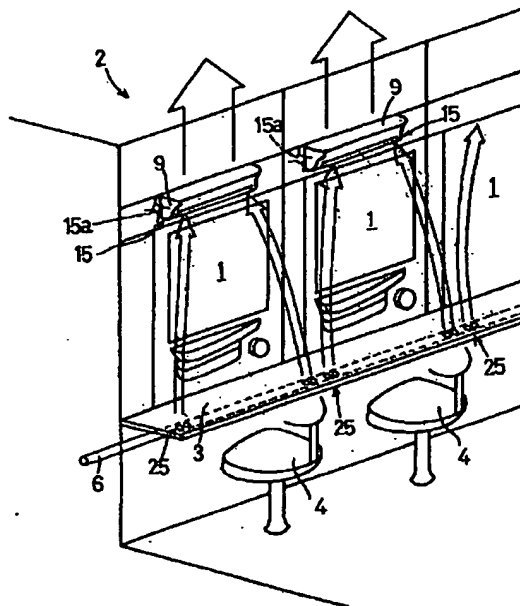
【図4】



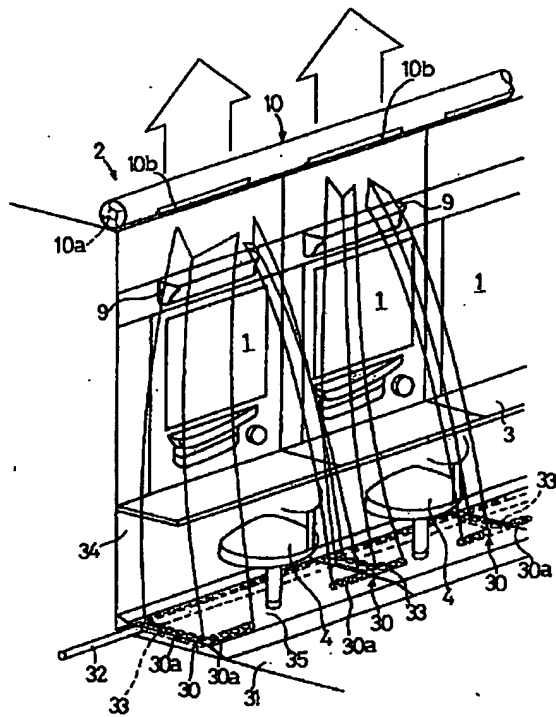
【図5】



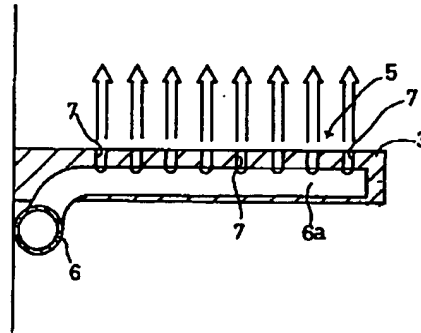
【図6】



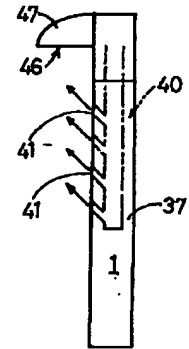
【図7】



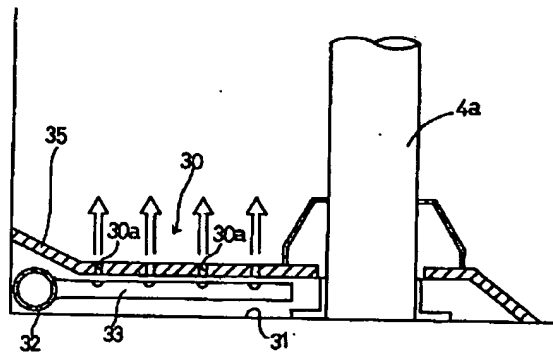
【図8】



【図11】



【図9】



【図10】

